

【総務部 総務課】

第2回糸魚川市特別職報酬等審議会

日	令和3年2月3日(水)	時間	10:00~10:35	場所	市役所 203.204 会議室
件名	諮問第1号 市長、副市長及び教育長の給料の額について 諮問第2号 議員報酬の額について 諮問第3号 議員の政務活動費の額について				
出席者	【出席者】 15人 ◎糸魚川市特別職報酬等審議会委員(9名) 齋藤伸一 金子裕彦 樋口英一 佐藤猛 伊藤幸雄 富岡利正 木島嵩善 宮下和之 山岸喜治 ◎市 糸魚川市長 米田 徹 総務課長 渡辺 忍 議会事務局長 松木 靖 総務課長補佐 仲谷充史 総務課職員係長 塚田勇二 総務課職員係主査 秋山智宏 【欠席者】 糸魚川市特別職報酬等審議会委員 猪又史博 (敬称略)				
	傍聴者定員	4人	傍聴者数	1人	

会議要旨

1	開会(10:00) 事務局 = 本日は、猪又史博委員が欠席。審議会委員10名中、9名の委員の出席。 会長 = 委員の過半数が出席しているため、本審議会が成立していることを認める。
2	議事 会長 = 事務局から追加資料が提出されている。事務局の説明を求める。 事務局 = 追加配布資料について説明 資料1 県内20市特別職(市長、副市長、教育長)給料額調べ 資料2 県内20市特別職(議長、副議長、議員)報酬額及び政務活動費額調べ 会長 = 諮問事項について、審議会として意見集約をしていきたい。 第1号 市長、副市長及び教育長の給料の額について 第2号 議員報酬の額について 第3号 議員の政務活動費の額について (欠席委員の意見を含む) 委員 = 前回も話したとおり、新型コロナウイルス等により、各地区の企業も、かなり厳しい状況下にもあるわけなので、できれば据え置きというような形でしていただければいいかなと思っております。 委員 = 本来ならこの時期、春闘の動きを把握するために幹事会等開いておりますが、現在全く今開けておらず、全く状況が掴めてない状況で、今月このままコロナウイルス感染者が出なければ、開催しようと考えており、またそこで動きをつかもうかと思っております。 そのため、現段階で申し訳ないですけれども、把握できておりません。 大体どこの市も据え置きということで、この状況で引き上げるのは厳しいと思いま

すので、私も据え置きの判断でよろしいと思います。

会 長 = 今回の答申に向けては、委員全員の意見の集約を旨としておることから、本日欠席している猪又委員の意見については確認をしているものですか。

事 務 局 = 猪又委員の方からは、第1回で、経済の方の状況をお話したとおり、大変厳しい状況でありますので、据え置きが妥当と考えていますという意見をいただいております。

会 長 = 今のところ、据え置きの意見が大半を占めておりますが、発言のない方におきましても、据え置きについては、よろしいでしょうか異議ありませんか。
そういうことで、意見集約としては、皆様のご意見を伺いますと、全員一致で、据え置きということで最後、よろしいでしょうか。

委員一同 = 異議なし。

答申書案作成 = (10:10~10:25)

再 開 = (10:25)

会 長 = (答申書案を読上げ)
文案でよろしいか

委 員 = 異議なし

会 長 = 皆さんから、2回にわたってご論議いただき、審議会として答申内容をまとめることができました。
予定通り、本日答申できる運びとなり、議事進行にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。

3 答申

再 開 (市長入室 10:30)
(齋藤会長から米田市長へ答申)

市 長 = 忙しい中また足元も悪い中、短時間でご審議いただいた。
非常にこの厳しい社会情勢、また経済情勢、コロナウイルスによって大きく変わろうとしている状況での審議であり、大変厳しく受けとめさせていただきます。
市民生活、また経済環境について、職員と一体となって取り組んでいきたいと思えますし、また、そのまちづくりにおいては、市民の皆様方と連携をしっかりと取りながら進めて参りたいと思います。

4 閉会 (10:35)

以 上